

国内で育成された優良品種を使って 安全で安心な畜産物生産を

飼料作物**国内育成優良品種**は、我が国特有の気候風土に最も適合し、収量性や耐倒伏性、病害抵抗性等が改良された**優れた品種**です。
家畜改良センターでは、**国内育成優良品種の原種子**(もと種子)の**増殖**を行っています。これらは(一社)日本草地畜産種子協会等により海外での**再増殖**を経て、種苗会社を通じて利用者へ届けられます。
熊本牧場では**西南暖地向け**飼料作物の原種子増殖を行っており、ギニアグラス、飼料用イネ、イタリアンライグラス、トールフェスク、青刈えん麦等の草種を増殖しています。



新品種の紹介

オーチャードグラス

まきばゆうか／越夏性が良好な極早生品種

品種の特性

- 夏枯れに強く、永続性が高い。
- 夏～初秋の**葉腐れ病**に強い。
- 温暖地、暖地の低・高標高地で**越夏後多収**。
- 東北以南でも永続性が良好(**広域適応性**)
(令和3年品種登録出願公表)

V(^_^)V

適地が広く、暑さに強い



飼料用イネ

つきことか／WCS向け

品種の特性

- 極晩生(9月末出穂)で東海～九州向き。
- 消化されやすい**茎葉割合が高く**、消化されにくいモミ割合が少ない。
- 茎葉の**糖含量が高く**、発酵品質・嗜好性が高い。
- **晩植(6月下旬播種)**でも**茎葉多収**である。

V(^_^)V

極多収・茎葉糖分でサイレージ品質良好

